

ハワイ大学・性科学者

ミルトン・ダイヤモンド氏を 招いたイベント

1. (身体) から性を再考する
～性の多様性と自己決定～ (8/25)
2. 人は性別を変えられるか
～性同一性障害をめぐる医療と法律～ (8/26)

1. (身体) から性を再考する～性の多様性と自己決定～ (公開シンポジウム)

本シンポジウムは、身体から性を再考し、性別二元制をはじめとした「男/女」という二分法でおさまらない性の問題について、身体の性について蓄積がある医学や、生殖生物学、セクソロジー(性科学)等の諸科学の成果を、従来のフェミニズムの成果や身体の性にむかかわる当事者の要求と、どの様に結びつけていことができるかを参加者のみなさんと共に考えます。そして、すべての人が自分らしい性を生きていくため、自分と向き合って自分の性について知り、性の自己診断を行い、自己肯定にもとづく、自己責任をとまなう自己決定を少しでも可能にしていくための、『性の多様性学』の可能性を考えます。

【主催】身体から性を再考する実行委員会(大阪“人間と性”教育研究協議会 / 大阪市教職員組合女性部 / メンズセンター他)

【共催予定】大阪府立女性総合センター、ドーンセンター

【日時】2001年8月25日(土)12時30分受付 13時～17時

【会場】大阪府立女性総合センター＝ドーンセンター7Fホール

【シンポジウムプログラム】総司会:横須賀俊司・鳥取大学助教授

第1部 13時～14時40分

(身体) から性を再考する～ミルトン・ダイヤモンド博士の講演

第2部 15時～17時

性の多様性と自己決定

(コーディネーター)横須賀俊司

(パネリスト)

ミルトン・ダイヤモンド博士

東優子 翻訳者、ノートルダム清心女子大学人間生活学部助教授

橋本秀雄 三重大学非常勤講師

薦森樹 作家、立教大学非常勤講師

【入場料】一般:1500円・学生:800円

【前売り券】一般:1000円・学生:700円

【問い合わせ】メールにて pesfis@pb.highway.ne.jp

ミルトン・ダイヤモンド(Milton Diamond)さんについて

ハワイ大学医学校解剖学・生殖生物学部教授。性科学者。「環太平洋・性と社会研究所」主宰。日本語に翻訳された著書『セックス・ウォッチング』『人間の性とは何か』(共に小学館)などがあり、日本の性教育・性科学関係者に馴染みも深い。ここ数年は、インターセックスのケースマネジメントに関する提言が、米国医学界のみならず世界的なメディアの関心を集め、多忙な日々が続いている。世界各国から功績を称える賞も受賞しており、ごく最近ではドイツ社会科学性研究所から「マグヌス・ヒルシュフェルト賞」を授与されたのが記憶に新しい。

2.人は性別を変えられるか ~性同一性障害をめぐる医療と法律~

わたしが「わたしらしく」生きるために、性別・身体・戸籍ってどれくらい大事なのでしょう？ 昨年から岡山でも始まった性同一性障害(GID)の医療を通じて、「性とは何か」について考えてみませんか。世界的な性科学者であるダイヤモンド博士と法律問題の専門家、そして岡山大学ジェンダークリニックの全科の先生方によるものとしては日本初の一般公開の講演会です。

とき 2001年8月26日(日) 午後1時~4時30分(開場 12時30分)

ところ 岡山大学医学部・図書館3階講堂(岡山市鹿田町)

参加費 無料

講演者

・ミルトン・ダイヤモンド氏(ハワイ大学医学校解剖学・生殖生物学部教授)

・大島俊之氏(神戸学院大学法学部教授)

・性同一性障害の当事者

岡山大学ジェンダークリニック・スタッフ(五十音順)

・光嶋 勲氏(岡山大学医学部形成外科教授)

・佐藤俊樹氏(岡山大学医学部精神科神経科助手)

・永井 敦氏(岡山大学医学部泌尿器科助手)

・中島豊爾氏(岡山県立病院院長・精神科医)

・中塚幹也氏(岡山大学医学部産科婦人科助手)

コーディネーター

・東 優子(ノートルダム清心女子大学人間生活学部助教授)

・吉田重幸(セクシュアリティと人権を考える会 P3)

主催 岡山GID講演会実行委員会

委員長:東 優子

委員:青樹 恭(フリーライター) / 大山治彦(四国学院短期大学助教授) / 佐藤俊樹

/ 吉田重幸

協賛(五十音順)

相談室ゼロワン / (財)日本性教育協会 / レディオモモ「モザイクモザイク」

後援(五十音順)

「慰安婦」問題を考える女たちの会 / ウィンズ / 特定非営利活動法人 HIVと人権・情報センター岡山支部 / 岡山女性フォーラム / CAP岡山連絡会 / 山陽新聞社 / セクシュアリティと人権を考える会P3 / TSCテレビせとうち / 西日本放送 / メンズリブフォーラム岡山 / NHK岡山放送局 / FTM日本 / GQBUS / TSとTGを支える人々の会

お問い合わせ:岡山GID講演会実行委員会

Tel. 090-4651-5983(青樹) / 070-5529-7365(吉田・22時以降)

e-mail gid@p3okayama.com

ホームページURL http://www.p3okayama.com/gid_info/

〒700-0821 岡山市中山下1-8-45 クレドビル17F ウィズセンター内P3気付

郵便でのお問合せに対してはお返事が遅れる可能性があります。予めご了承下さい。

会場へのアクセス(駐車場に限りがございます。公共の交通機関をご利用ください)

岡山大学医学部(岡山市鹿田町2-5-1)

バス...JR岡山駅前から 岡電バス 大学病院経由「東山」行、または並木町経由「労災病院」行、または「岡南営業所」行、または 市役所経由「大東」行 に乗車、「大学病院前」下車

路面電車...JR岡山駅前の電車乗り場から「清輝橋」行 に乗車、終点「清輝橋」下車、徒歩約8分

タクシー...岡山駅前より7~10分

(講演会支援カンパのお願い)

この講演会は主旨にご賛同頂ける皆様によって支えられています。入場料は無料ですが、当日会場でカンパを受け付けておりますほか、できるだけ事前に振り込んでいただければ大変有難く存じます。皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

郵便振替口座番号:01380-2-66156 口座名称:岡山GID講演会実行委員会

[NEWSへ戻る](#)

[HOMEへ戻る](#)